



低温送風用吹出口
誘引レジスター



誘引再熱

低温送風で快適性向上、省エネ、省コストに貢献！

誘引レジスター

結露防止

- (1) 誘引レジスターは冷房時、過冷却除湿空気(13℃ 基準)を室内空気
で誘引再熱、ドラフト感の少ない爽やかなドライエアーを供給、**自然派
快適空調**に役立ちます。暖房時も同様の効果を発揮します。
- (2) 低温送風対応の結露防止設計で、水滴落下の心配がなく安心して
ご使用いただけます。
- (3) 通常の16℃ 送風に比べ**低温送風13℃効果は大**で、風量30%減、
送風動力40~45%減、または同一風量では能力増加により空調面積
拡大や型番、台数削減ができ省エネ、省コストに大きく貢献します。
- (4) 別の放射整流式「誘引エアビーム」も併用でき、オフィスビル、学校、
病院、店舗などの空調グレードアップを図ります。

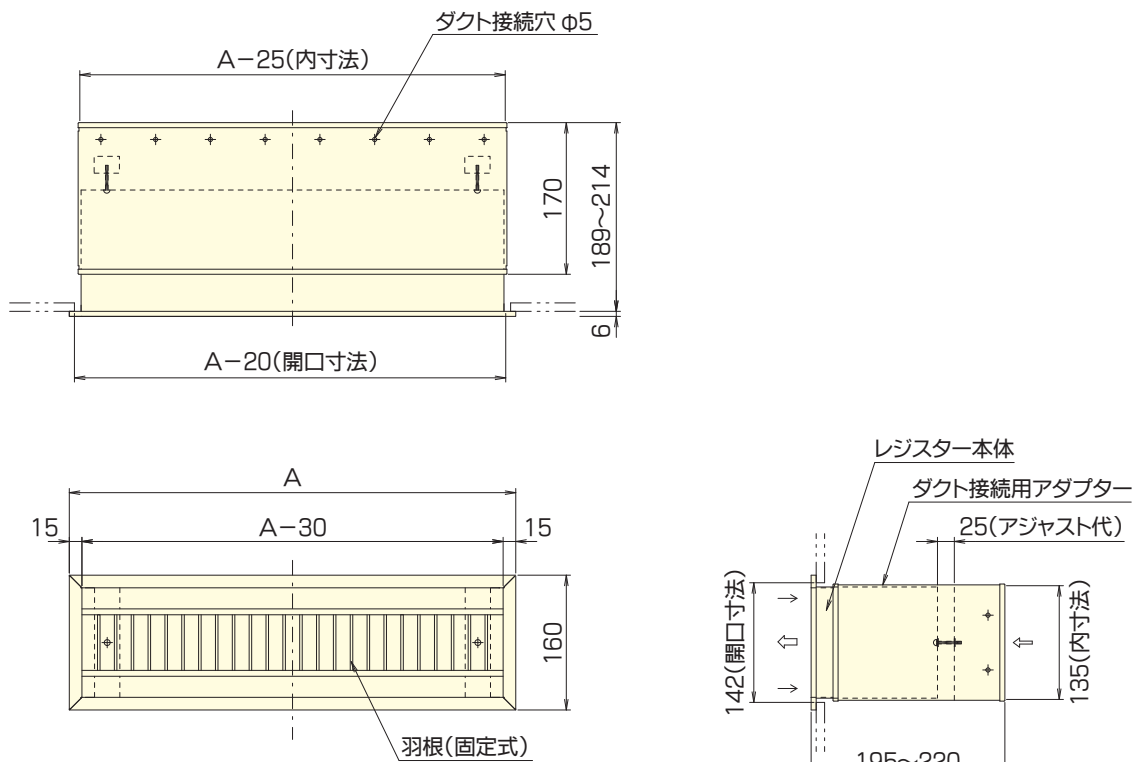


仕様表

型番		15	25	35	50	70	100
標準風量(範囲)	m ³ /h	160 (130~190)	240 (200~280)	320 (260~380)	480 (390~570)	640 (520~760)	960 (770~1150)
誘引混合風量(範囲)	m ³ /h	210 (170~250)	320 (260~380)	420 (340~500)	640 (520~760)	850 (680~1020)	1280 (1030~1530)
静圧	Pa	29 (19~41)	29 (19~41)	19 (13~26)	29 (19~41)	34 (22~48)	29 (19~41)
吹出部開口率	%	86					
給気入口温度	冷房	13~16					
	暖房	38~42					
誘引混合温度	冷房	16~19(室内誘引温度27℃のとき)					
	暖房	35~39(室内誘引温度27℃のとき)					
質量	kg	4.5	5.0	6.5	7.0	8.5	12

※ 上表は標準仕様です。設計条件により都度お打合せいたします。
 ※ 使用下限風量は標準風量の50%です。

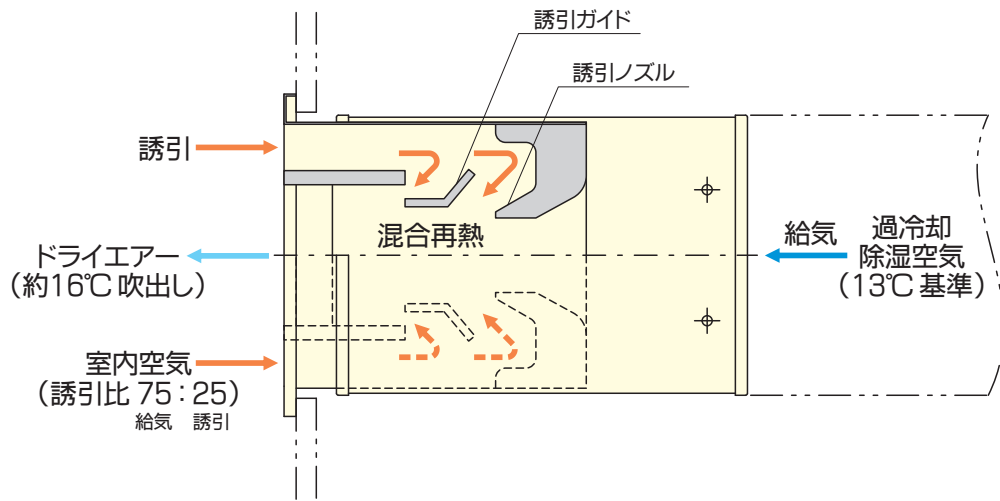
寸法表 (mm)



型番	15	25	35	50	70	100
A	230	330	530	630	770	1230

● 標準塗装色はピュアホワイト(K426) マンセルN9.5 近似色 半艶

特長：二重誘引構造方式（冷房例）



※ 二重構造により空気誘引量をより高めています。

結露テスト

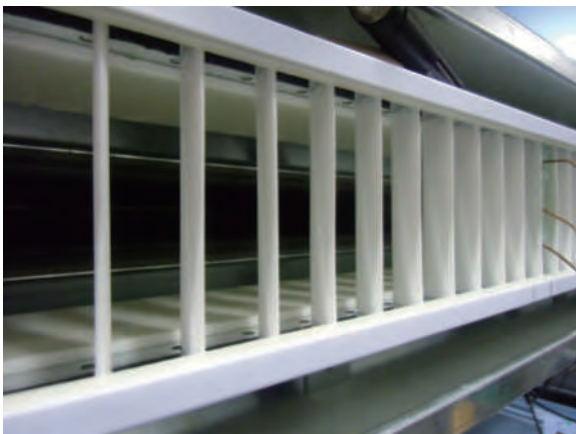
JIS A4008：2008ファンコイルユニット規格の露付き試験結果



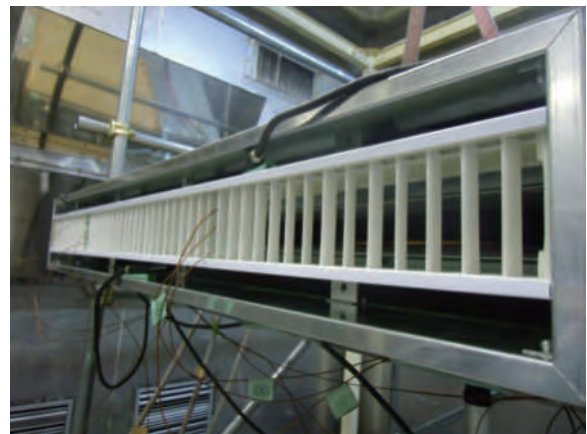
弊社環境試験室

試験条件			
周囲温度	乾球温度	°C	27±1
	湿球温度	°C	24±0.5
	相対湿度	%	78
給気温度		°C	13

※上記条件下において8時間の連続運転を行い、露の付着、滴下状態を確認



運転4時間後、露の付着・滴下なし

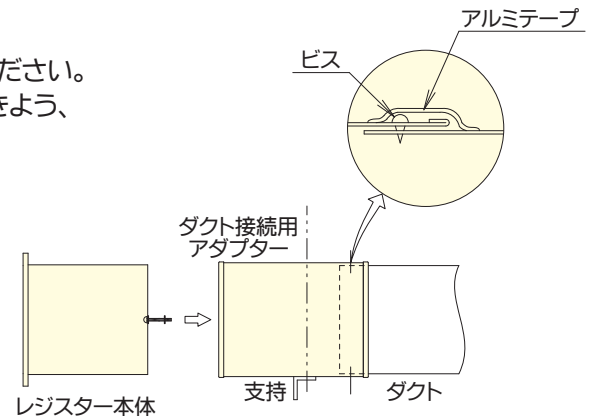


運転8時間後も大きな変化なし

取付要領

1. ダクト接続

貴社ダクトにダクト接続用アダプターを取り付けてください。
ダクト接続用アダプターとダクトの接続部は隙間無きよう、
アルミテープ等で固定してください。
※機器本体の支持は接続用アダプター
または貴社ダクト側で行ってください。
※取付用のビスまたはアルミテープ等については貴社にてご用意願います。

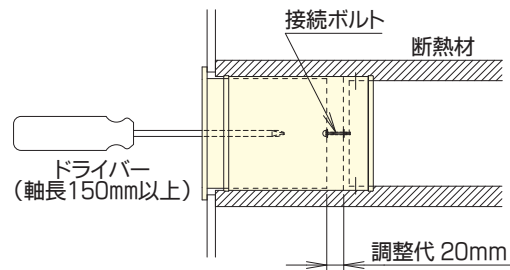


2. 断熱

ダクト接続用アダプターはダクトと共に断熱を行ってください。

3. 本体取付け

レジスター本体を壁面開口部より差し込み、
正面より接続ボルトを用いてダクト
接続用アダプターと接続してください。
接続ボルトにより0~20mmの調整が可能です。
※開口面との隙間無きよう取付けてください。



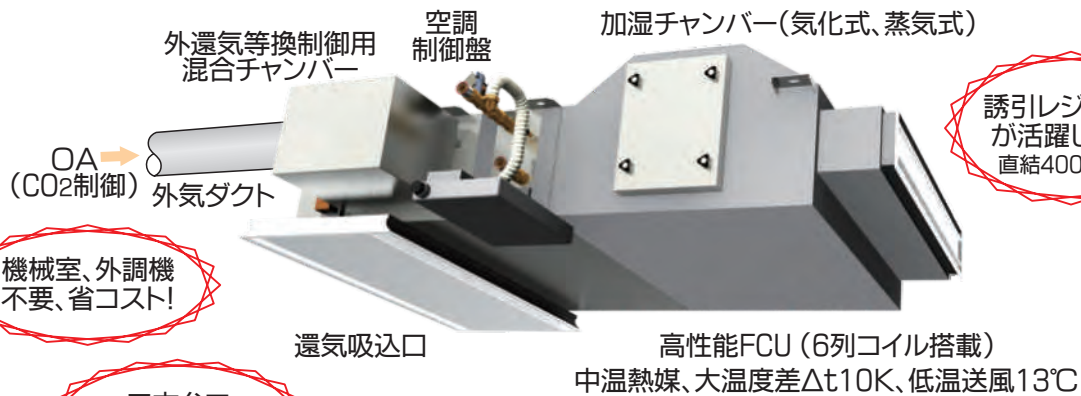
水平設置時の取付例を示します。詳細は取扱説明書をご参照ください。

最新機種

— 端末分散空調/潜顕一括処理方式

高性能ファンコイルユニット-α3

オフィス、ホテル客室、病院などに最適!



機械室、外調機
不要、省コスト!

三方弁で
冷暖フリー可!

誘引レジスター
が活躍します!
直結400型まで

詳細は別冊カタログ1-Dをご覧ください

製品の保証サービスについて

当社は製品の開発、向上に努め十分にご満足いただけるよう努力をしております。当社より納入いたします製品はすべて当社検査規格に合格したものです。万一当社の責に基づく故障が生じたときは、次のとおり保証サービスをいたします。

1. 正常な取り扱いにおいて、当社製造上の責任により故障を生じたときは、納入日より満一カ年無償にて修理または部品等の取替えをいたします。
2. 故障の原因が、製品の保管、移動、施工および使用の誤り等に起因するとき、または当社に申し出なく補修されたものについては、無償補修の責任を負いません。
3. 天災、火災、盗難等不測の事故および当社製作品以外のご支給品、ご指定品による故障や瑕疵については責任範囲外とさせていただきます。
4. 輸送途中の事故あるときは、貴方着荷後直ちにその旨をご通知ください。さっそく、事情の調査、現品検査をした後、状況により手直または良品との交換補充をいたします。
この場合、製品の移動または施工後にご通知いただきますと、事情の判明に困難を生じますので、必ず着荷姿のまま、保管の上ご通知ください。



本社	〒540-0005 大阪市中央区上町A番23号	TEL(050)3733-9400(代) FAX(06)6764-6163
東京営業本部	〒100-0004 東京都千代田区大手町2丁目2番1号(新大手町ビル)	TEL(050)3784-2633(代) FAX(03)3275-3207
大阪営業本部	〒542-0062 大阪市中央区上本町西5丁目3番5号(上六Fビル)	TEL(050)3733-9401(代) FAX(06)6764-6033
名古屋支店	〒450-6427 名古屋市中村区名駅3丁目28番12号(大名古屋ビルテング)	TEL(050)3784-2630(代) FAX(052)562-5011
仙台支店	〒980-0804 仙台市青葉区大町1丁目1番8号(第3青葉ビル)	TEL(050)3784-2626(代) FAX(022)261-1563
福岡支店	〒812-0011 福岡市博多区博多駅前1丁目4番1号(博多駅前第一生命ビル)	TEL(050)3784-2620(代) FAX(092)474-0595
札幌営業所	〒060-0041 札幌市中央区大通東2丁目3番地(第36柱和ビル)	TEL(050)3648-2291(代) FAX(011)207-3555
金沢営業所	〒920-0031 金沢市広岡1丁目1番35号(金沢第2ビル)	TEL(050)3648-5695(代) FAX(076)233-5233
広島営業所	〒732-0827 広島市南区稲荷町4番1号(住友生命広島ビル)	TEL(050)3648-9929(代) FAX(082)262-5178
営業開発センター	〒140-0001 東京都品川区北品川1丁目8番12号(アールビル)	TEL(050)3531-5711(代) FAX(03)3474-4353
八尾製作所	〒581-0071 大阪府八尾市北久宝寺2丁目2番7号	TEL(050)3733-9120(代) FAX(072)922-5691
河芸製作所	〒510-0303 三重県津市河芸町東千里991番地	TEL(050)3784-1930(代) FAX(059)245-6451

●設備工事部門

空調特機部	〒540-0005 大阪市中央区上町A番23号	TEL(050)3733-9099(代) FAX(06)6764-0404
-------	-------------------------	---------------------------------------

<http://www.kimukoh.co.jp/>

本カタログは製品改良のために変更することがありますのでご了承ください。
2016年4月第1版発行 (C) 2016 KIMURA KOHKE Co.,Ltd. 禁転載

2016/4 IRE